

学 校 関 係 者 評 価 報 告 書

評 価 ・ 提 言 等	提言等に対する改善方策等
<p>1 今年度の最終評価について</p> <p>(1) 学習指導 学習の習慣ができていない生徒が多い中、学び直しにより子どもたちが意欲的に取り組んでいるように感じた。本日の公開授業でも授業の雰囲気よかった。 自己評価にもあるように、家庭学習の確保や学習の習慣化が課題である。 スマホは使えてもパソコンが使えない生徒が増えてきているので、学校でも対応していただきたい。</p> <p>(2) 生徒指導 あいさつがよくできている。 学校や社会のルール、マナーについては、非常に服装も整い、整然とした清潔感がある。ヘルメットもきちんとかぶっている。ヘルメットのアゴ紐がほどけていた生徒を指導したら、素直に聞き、その後きちんと着用している。打てば響く生徒に育っている。</p> <p>(3) 進路指導 就職では具体的な目標を達成し、進学においてもほぼ達成できている。高校生の高い離職率が課題となっているので、仕事に定着する力を身につけさせる必要がある。</p>	<p>・学習習慣が身に付いていない生徒に対して適切な課題を出したり、家庭学習時間調査票を活用したりして入学時から家庭学習の習慣を身につけさせたい。また、個人面談により、原因の把握に努め、家庭との連携も図っていききたい。 ・本校にはビジネスコースがあるので、検定等の資格取得を目標に持たせ、パソコンの習熟に努めていきたい。</p> <p>・教員や来校者に対する挨拶はよくできているが、生徒間のあいさつにはまだ課題がある。生徒会の朝のあいさつ運動や学校行事での交流の仕方等を工夫し、生徒間のあいさつを交わせる雰囲気の醸成を図りたい。 ・ヘルメットの着用については定着しているが、電車通学生が最寄の駅までの間の着用については課題があるので、交通マナーの遵守の呼びかけについてはこれまで通り指導していききたい。</p> <p>・就職指導や進路指導に対して学校全体での指導、個別指導の体制ができていたので大切にしていきたい。 ・進路先は本人の適性にあっているか面接を通して把握するとともに生活指導と連携させながらしどろしていききたい。 ・地域、家庭と連携してインターンシップやキャリア教育の取組を今後一層進めていきたい。</p>
<p>2 重点目標について</p> <p>重点努力目標、マニフェストについて前年度との継続性もあり、よいと思う。数値目標との乖離が大きい項目については、達成の可否も検討した上で検討するとよい。</p>	<p>・重点努力目標に基づき計画的、継続的な取組を行うとともに、その評価の改善に努めたい。マニフェストに掲げる具体的数値目標についても見直し・検討を図っていききたい。</p>
<p>3 説明・公表について</p> <p>(1) ホームページで学校の様子がよくわかる。今年度は、情報科学部が全国大会で多くの優秀な成績を残し、多くのマスメディアで学校のことが紹介されていた。マスメディアで紹介された件数等も評価項目にすればよいのではないかな。</p> <p>(2) 学校自己評価をより具体的に保護者に分かりやすく説明する方法を検討してほしい。</p>	<p>・ホームページについては、週に1度、生徒のホームページ担当が文章を書いて掲載することにした。これからも発信の方法を工夫していききたい。マスメディアに対しては、プレスリリースで情報提供をしている。今後も継続したい。</p> <p>・学校自己評価については、ホームページに掲載しているが、「学校だより」でもポイントを絞って分かりやすく公開したい。</p>
<p>4 学校運営への提言</p> <p>(1) 授業公開によって学校が落ち着いた雰囲気であることが分かった。</p> <p>(2) 学校、家庭、地域の連携した取組を一層進めてほしい。</p>	<p>・30年度ホームページをリニューアルし、情報発信の方法を工夫する。</p> <p>・「紙のまち魅力化プロジェクト」、ボランティア等で地域との連携は進んでいるが、家庭との連携を一層図る必要がある。授業公開、学校行事等ホームページでの案内の方法を工夫する等周知の方法を改善し参加を働きかけていきたい。</p>